

### 平成13年度 予算の執行状況

2月28日  
現在

平成13年度予算は、前年度からの繰越額と12月補正までを含む2月28日現在総額で50億5,090万円です。そのうち一般会計は32億8,725万円です。

歳入の執行率は80%です。国・県支出金、市債の執行率が低いのは、対象となる事業の完了した後に交付等がされるためです。

歳出の執行率は66.8%です。土木費の執行率が低いのは、工事の完了や用地取得の時期が年度末になるものが多いためです。公債費は、年2回の償還の後期分が3月になるため、執行率が低くなっています。

なお、一般会計内に歳計現金が不足した場合にそれを補うために借入れる「一時借入金」の現在高は、2月28日現在ありません。

3月15日に議決された最終の補正予算において、一般会計で15億7,050万円増額し、34億6,430万円となりました。この補正予算で追加された事業は、主に海老名家市土地開発公社からの6物件の土地の買い取り(約11億)で、そのほか駅周辺整備基金や平成13年度に新設された市営住宅建設基金への積立があります。

【歳入】 (単位 万円)

款	予算現額	収入済額	執行率
市税	1,917,227	1,863,885	97.2%
地方譲与税	27,700	20,914	75.5
交付金等	241,920	214,327	88.6
地方交付税	25,330	22,359	88.3
分担金及び負担金	28,060	22,606	80.6
使用料及び手数料	45,290	45,284	99.9
国庫支出金	382,575	102,866	26.9
県支出金	97,427	50,298	51.6
財産収入	3,825	3,275	85.6
寄附金	542	398	73.4
繰入金	30,914	23,747	76.8
繰越金	251,697	251,697	100.0
諸収入	87,441	10,847	12.4
市債	148,777	0	0.0
合計	3,288,725	2,632,503	80.0

【歳出】 (単位 万円)

款	予算現額	支出済額	執行率
議会費	29,716	26,548	89.3%
総務費	441,869	350,606	79.3
民生費	600,823	517,031	86.1
衛生費	261,716	227,126	86.8
労働費	25,931	22,322	86.1
農林水産業費	23,799	17,876	75.1
商工費	51,474	47,989	93.2
土木費	1,028,072	420,302	40.9
消防費	158,014	129,871	82.2
教育費	372,482	295,573	79.4
公債費	289,567	140,239	48.4
諸支出金	350	0	0.0
予備費	4,912	0	0.0
合計	3,288,725	2,195,483	66.8

【特別会計】 (単位 万円)

会計名	予算現額 A	歳入		歳出	
		収入済額 B	執行率 B/A	支出済額 C	執行率 C/A
国民健康保険事業	672,588	546,889	81.3%	529,599	78.7%
下水道事業	299,812	199,806	66.6	171,859	57.3
老人保健医療事業	523,341	442,465	84.5	418,522	80.0
介護保険事業	270,624	209,726	77.5	186,881	69.1
合計	1,766,365	1,398,886	79.2	1,306,861	74.0

## 平成14年度

# 予算のあらまし

### 主な事業の概要

個人所得の減少や企業業績の不振から市税収入の回復が見込めず、前年度に引き続き大変厳しい状況ですが、福祉・環境・教育などソフト面に重点を置いた、めりはりのある予算としました。実施する主な事業は次のとおりです。

**地域情報化の推進**  
公共施設への情報端末の設置や、携帯電話への情報提供機能の追加など、ホームページの充実を図ります。

**市民参加の推進**  
行政への市民参加を推進するため、(仮称)市民参加条例を制定し、市民会議を実施します。

**美化推進・放置自転車等の防止の強化**  
美化推進員・放置自転車等防止巡回員による啓発・誘導活動を行い、快適で安全な都市空間・生活環境の維持を図ります。

**緊急環境パトロールの実施**  
急増している家電製品等の不法投棄や屋外燃焼行為を未然に防止するため、環境パトロールを実施します。

**地域省エネルギービジョン推進事業**  
市庁舎・地下駐車場などの省エネルギー化のための改修工事を行います。

**戸籍の電算化**  
戸籍総合システムを導入し、市民サービスの向上を図ります。また、市民課窓口では音声呼び出し方式から受信機交付による方式へ改善します。

**奉仕員(ガイドヘルパー)の派遣**  
一人では外出が困難な障害者に対し、ガイドヘルパー・手話通訳者を派遣します。

**介護保険施設等の整備**  
市内に開設を予定している特別養護老人ホーム・痴呆症高齢者グループホームに対して助成を行います。

**小児医療費助成の充実**  
10月から3歳児医療費の助成対象を現在の2歳児から3歳児まで拡大します。

**乳幼児健康診査の充実**  
4か月児健康診査を月1回から月2回の実施とします。

**消費生活相談の充実**  
消費生活に関する相談や苦情の受付などを行います。今年度から相談員を一日2人とし、多様化・複雑化した相談に対応します。

**幹線・準幹線道路新設改良事業**  
かしわ台駅前における駅利用者の利便性を図るため、駅前ロータリーの整備を行います。

**海老名駅自由通路整備事業**  
平成12年度から15年度までの4カ年計画の事業として実施するものです。4月に一部供用を開始しました。

**通信施設整備事業**  
情報通信技術の進展により高度化された消防通信施設の整備および消防庁が構築した緊急支援情報システムの整備を行い、消防業務の迅速化、円滑化を図ります。

**学校給食の民間委託**  
安全かつバランスのとれた給食を維持しつつ、効率的な運営体制を図るため、南部学校給食センターでの調理等の業務を民間に委託します。

**教育相談の充実**  
学校生活への不適応やいじめ問題など市民や学校からの相談の解決に向けて、相談機関の統一化を行います。

**海老名小学校増改築・耐震補強事業**  
児童数の増加に対応するため、海老名小学校の増改築を行うとともに、耐震補強工事を実施します。

**あそびっ子クラブの充実**  
平成13年度から開始した「海老名あそびっ子クラブ」を2校から4校に増やして開設します。

### 平成14年度各会計別予算

(単位 万円 △はマイナス)

会計名	平成14年度当初予算額	平成13年度当初予算額	対前年度伸率
一般会計	2,970,000	3,027,000	△1.9%
国民健康保険事業	702,163	658,787	6.6
下水道事業	295,834	287,950	2.7
老人保健医療事業	503,460	503,987	△0.1
介護保険事業	261,873	241,855	8.3
小計	1,763,330	1,692,579	4.2
合計	4,733,330	4,719,579	0.3

歳入のうち、最も大きな割合を占めているのが、市税の9億9,979万円で全体の65%です。対前年度比は金額で4361万円、率では0.2%の増となります。次に大きな割合を占めているのは、国庫支出金の21億9815万円で対前年度比は金額で7億2327万円、率では24.8%の減となります。これは大型建設事業の減に運動して国庫補助金が大幅に減額となるためです。

歳出は、2番目に大きな割合を占めているのが、民生費の62億1229万円で全体の20.9%です。続いて総務費43億447万円(構成比14.6%)、教育費39億4070万円(構成比13.3%)となっています。

歳出予算を目的別に見ると、一番大きな割合を占めているのが、土木費の66億899万円で全体の22.9%です。対前年度比では18.2%の減ですが、「えびな」の額づくりとしての、海老名家駅前を中心とした都市基盤整備を着実に進めます。

## 「海老名家」の家計簿

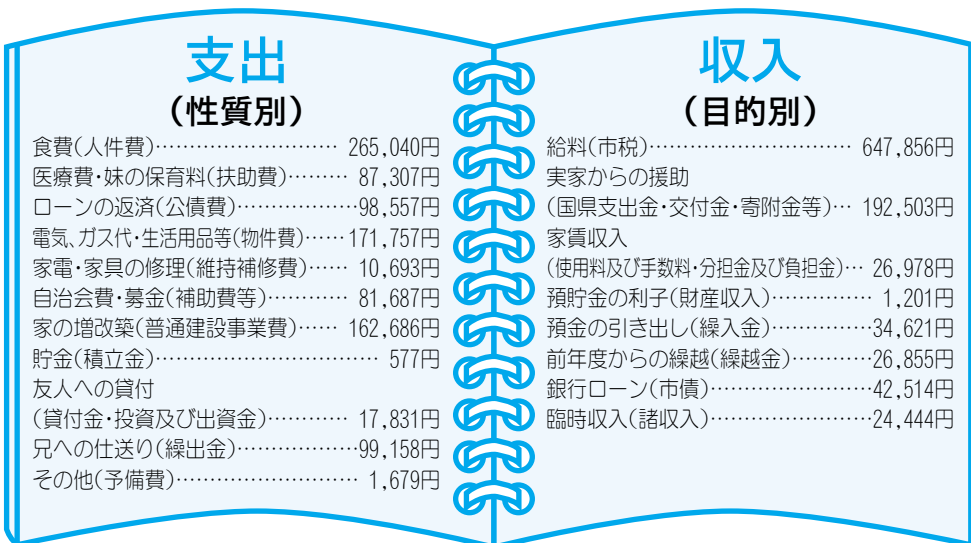
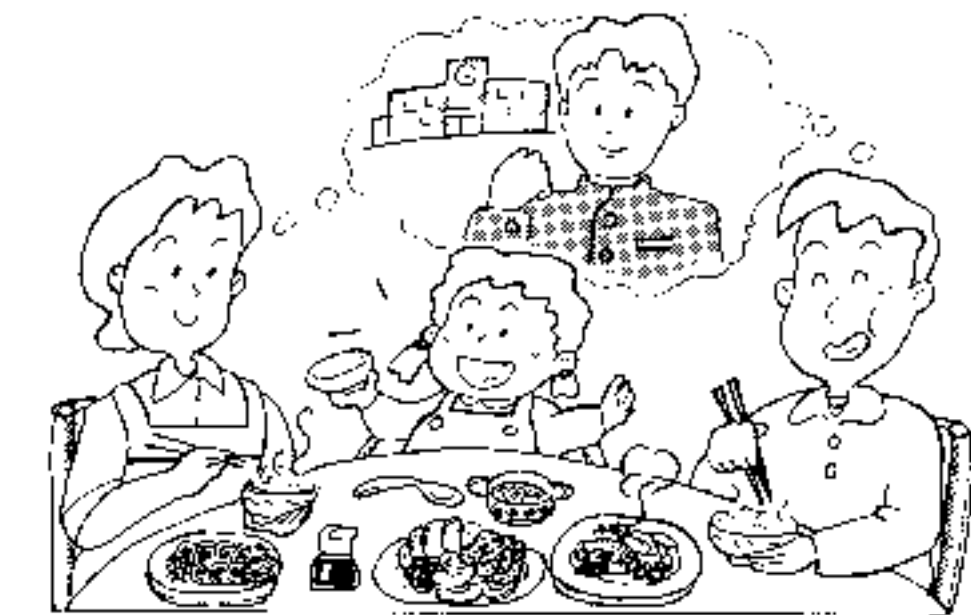
平成14年度予算について、家計に例えるとどうなるでしょうか。市の予算と家計は違いますが、多少の矛盾点はありますが、予算をみなさんに身近に感じてもらうように作成しました。

●家計における1年間のお金の使いみちと給料など収入の見込みを表しています。

「海老名家」の家族構成は「父」：サラリーマンで、アパートを所有  
「母」：専業主婦  
「兄」：ひとり暮らしの大学生  
「妹」：保育園へ通っているの4人家族です。

29,700,000千円(平成14年度予算) ÷ 119,161人(1月1日現在の人口) = 249,243円(市民ひとりあたりの予算)

「海老名家」の予算総額は249,243円×4人家族=996,972円で、左の家計簿の内訳のとおり、「海老名家」が1年間で使うお金と入ってくるお金は996,972円となります。



### 市債の現在高

(単位 万円)

区分	現在高
総務債	482,599
民生債	57,981
衛生債	94,337
土木債	801,741
消防債	36,746
教育債	419,008
住民税等減税補てん債	483,337
計	2,375,749
公共下水道債	1,536,174
相模川流域下水道債	271,818
計	1,807,992

### 基金の状況

(単位 万円)

基金名	現在高	備考
財政調整基金	82,528	現金
庁舎等維持管理基金	200,222	〃
土地開発基金	7,021	〃
まごころ基金	18,166	土地
駅周辺整備基金	12,968	現金
みどり基金	109,998	〃
みどり基金	401	〃
市営住宅建設基金	401	〃
奨学金基金	1,360	〃
国民健康保険財政調整基金	11,231	〃
国民年金印紙購入基金	685	〃
介護保険給付費準備基金	13,139	〃
介護保険給付費準備基金	15,628	〃

### 市有財産

(単位 m<sup>2</sup>)

区分	土地	建物
市庁舎	17,022	15,879
消防施設	11,833	5,467
学校	340,436	116,287
公営住宅	19,582	4,647
保育園	9,233	2,258
児童館	2,044	580
公民館	0	1,866
公園	336,782	20,916
その他の施設	153,327	59,571
小計	890,259	227,471
田	165	0
畑	353	0
宅地	19,858	0
雑種地	4,381	0
その他の地目	10,079	0
建物	0	663
小計	34,836	663
合計	925,095	228,134

財産などの状況  
— 2月28日現在 —

